

第 176 回 物質構造科学研究所運営会議議事要旨

日 時 令和 6 年 11 月 26 日 (火) 10 : 00 ~ 11 : 45

場 所 高エネルギー加速器研究機構 管理棟大会議室 + ウェブ (Zoom) 併用

出席者 雨宮議長、千田委員、伊藤委員、下村委員、五十嵐委員、幸田委員、木村委員、三部委員、帯名委員、佐波委員、池田委員、大山委員、栗栖委員、駒場委員、近藤委員、菅原委員、原田委員、矢橋委員、山室委員、船守所長
(欠席：大竹副議長、大友委員、瀬戸委員、解良委員、高橋委員、永井委員)
(機構側陪席者)
足立理事、三明監事、小林 J-PARC センター長、五味田総務部長、山崎財務部長、永木研究協力部長、櫻井参事役、飯塚財務企画課長

議 事

【 1 】 所長報告

船守所長から、物質構造科学研究所の課題と今後の計画について説明があった。

【 2 】 第 174 ・ 175 回議事要録の確認について

雨宮議長から、資料 1 の議事要録については事前に確認済みであり、確定版を配付している旨の説明があった。

【 3 】 審議

(1) 教員公募 (物構研・教授 1 名・ミュオン)

下村委員から、資料 2 に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。併せて、人事委員会についても提案の通り了承された。

(2) 教員公募 (物構研・教授 1 名・低速陽電子)

雨宮議長から、資料 3 に基づき説明があり、審議の結果、以下の意見に基づく修正を行うことで了承された。併せて、人事委員会についても提案の通り了承された。

< 主な意見・質疑応答等 >

・職務内容について、マルチビームに対する役割も記載すべきではないか。

→ 詳細説明文の中に記載する。なお、文面については一任いただきたい。

(3) 教員公募 (物構研・准教授 1 名・放射光実験)

五十嵐委員から、資料 4 に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。併せて、人事委員会についても提案の通り了承された。

(4) 教員公募 (物構研・講師 1 名)

船守所長から、資料 5 に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。併せて、人事委員会についても提案の通り了承された。

(5) 教員公募 (物構研・研究機関講師若干名)

船守所長から、資料 6 に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。併せて、人事委員会についても提案の通り了承された。

- (6) 教員公募（物構研・助教または特別助教1名・放射光一系）
雨宮議長から、資料7に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。
併せて、人事委員会についても提案の通り了承された。
- (7) 教員公募（物構研・特別准教授1名・ミュオン）
下村委員から、資料8に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり了承された。
併せて、人事委員会についても提案の通り了承された。
- (8) 教員人事（物構研24-7・助教または特別助教1名）【クローズド審議】
下村委員から、別途配信資料に基づき説明があり、審議の結果、特別助教1名が選考された。
- (9) 次期研究主幹の選考について【クローズド審議】
雨宮議長及び船守所長から、別途配信資料に基づき説明があり、審議の結果、次期ミュオン科学研究系研究主幹が選考された。
- (10) 次期技術副主幹の選考について【クローズド審議】
雨宮議長及び船守所長から、別途配信資料に基づき説明があり、審議の結果、次期放射光実験施設技術副主幹が選考された。

【4】協議

(1) 負ミュオン元素分析について

下村委員による、ミュオン特性 X 線を利用した元素分析法の説明、および人文科学系の研究者との共同研究による研究成果の紹介に引き続き、意見交換を行った。空間分解能や測定時間などに関する技術的な質疑応答の他、文化財研究の放射光などへの展開に関する意見交換が行われ、つくばキャンパスでは、国立科学博物館などとの連携強化を検討していることが紹介された。

【5】報告

(1) 人事異動について

船守所長から、資料9に基づき報告があった。

(2) 研究員の選考結果について

船守所長から、資料10に基づき報告があった。

(3) 2024年度通期放射光共同利用実験課題審査結果について

五十嵐委員から、資料11に基づき報告があった。

【6】研究活動報告（資料配付のみ）

1. 物質構造科学研究所
2. 素粒子原子核研究所
3. 加速器研究施設
4. 共通基盤研究施設

次回の運営会議は令和7年1月14日15時15分から開催するとの案内があり、閉会した。

以上